

8月＊イベントのご案内

50周年記念イベント

「数字がつなぐ！本さがしチャレンジ！」
くじの数字と頭が同じ請求記号の本を借りて下さった方に
赤塚図書館50周年記念トートバッグを差し上げます。

ぜひご参加ください！

期間：8月1日（土）から8月30日（日）

※トートバッグは無くなり次第終了となります。



夏休み映画祭

日時：8月16日（日）午前10時から午後4時15分

場所：視聴覚室

定員：各回先着35名

①劇場版 鬼滅の刃 無限列車編 10:00～12:00

②にんじん 12:15～13:45

③ラーゲリより愛を込めて 14:00～16:15



事前申込み不要。上映途中の入退場も自由。
気になった映画を1本だけ見るのも、
3本とも見るのも自由です！

布えほんをつくろう

日時：8月24日（月）

午後2時から午後4時

場所：視聴覚室

持ち物：刺繍針

（お持ちの方・図書館にもご用意があります）

申し込みは不要です。当日会場にお越しください。

1回のみ参加もOK。手芸が好きなら大丈夫！

完成作品は、赤塚図書館の所蔵資料となります。

※講座ではありません。



あかつか 8月号



〒175-0092

板橋区赤塚6-38-1 赤塚庁舎2F

☎03-3939-5281

URL <http://www.trc-itabashi.jp/>

◆開館時間：午前9時～午後8時

2026年 赤塚図書館だより

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5 	6	7 	8
9 	10	11	12 	13	14 	15
16 	17	18	19 	20	21 	22
23 	24 	25	26 	27	28 	29
30	31					

8月の休館日は
17日、31日です



9月

あかりん

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			



水曜午後3時30分から おはなし会
金曜午前10時30分から おはなし会



7月20日（月）～8月30日（日）

「えほん列車で行こう！」

8月1日（土）～8月30日（日）

「50周年記念イベント」

8月8日（土）午後2時から4時

「絵本づくりワークショップ」

8月15日（土）午後2時から

「こわいおはなし会」

8月16日（日）

「夏休み映画祭」

8月24日（月）午後2時から4時

「布えほんをつくろう」

第2・4

火曜日・木曜日

OPAC 講座 開催

機械の操作
予約の仕方
所蔵の検索
1対1で説明します。
お気軽にカウンター
までお尋ねください。

Facebook



Instagram



AKATSUKALIB

赤塚図書館 電話 3939-5281

指定管理者：TRC図書館流通センター

【今月の展示】

一般	『涼を楽しむ』 涼しく夏をすごしたい
児童	『夏』 なにしてすごす？
YA	『夏的一天』 夏休み何する？
ポローニャ	『Summer』 夏！！
みどりのあかつか	『みどりのちから』 浄化と癒し
CD	『サマーソング』 夏気分を盛り上げよう！

赤塚図書館からのお知らせ

赤塚図書館50周年のお知らせ

赤塚図書館は令和8年度に開館50周年を迎えます！
50周年を記念してさまざまなイベントなどを
企画いたしますのでどうぞお楽しみに！！



【今月の映画会】

日時	タイトル・内容
児童	『おさるのジョージ』 (87分)
8/9(日) 午後2時～ 映	世界的ベストセラー絵本がついに映画化！ニューヨークの博物館で働くテッドがジャングルで出会ったのは、いたずら好きのかわいい“おさる”。おさるのジョージの冒険を描いた心あたたまるアニメーション。 ＜TRC MARCより＞
一般	『スープ・オペラ』 (119分)
8/23(日) 午後2時～ 映	30数年いっしょに暮らした叔母が家を出て、ルイの心にぽっかりと穴があく。ある日へんなオジサン・トニーさんが家へころがりこんでくる。さらに妙に明るい若者・康介も同居することに。そしてルイの人生は輝きを増していく。 ＜TRC MARCより＞

【今月の新刊】～こんな本が蔵書に仲間入りしました～

書名	著者名	請求記号
大人になって心理学を学んだら	石川 理恵	140.4
四国八十八ヶ所 歩き遍路のための完全ガイド	岸田 明	186.9
葵の紋を継ぎまして。	山岸 美喜	288.3
教養としての「簿記」入門	金子 智朗	336.9
恐竜とぼく 好きが未来になる瞬間	小林 快次	457.8
かぎ針で編む花束ブランケット	日本文芸社/編	594.3
世界遺産はどう決まる？	宮澤 光	709
二十四節気の美文365	島 永吏子	809.4
夜の恩寵	三浦 しをん	913.6
存立危機	渡辺 裕之	B913.6

* スタッフおすすめの1冊 *

『考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話』
ポプラ社/(請:202.5)

考古学者3人によるノンフィクションエッセイです。墓石に閉じ込められたり、人骨と過ごしたり…など実際の発掘現場で体験した話が収録されています。考古学者の知られざる仕事と日常が垣間見える一冊です。